

## 1. 意義

- ◆ UAEは**エネルギー安全保障上の最重要パートナー**（日本の原油輸入の約4割で世界最大）。**中東・アフリカ地域最大の在留邦人数・日系企業数**を擁し、経済界からも二国間EPA締結への期待が大きい。
- ◆ 双方高い関税撤廃率で合意。特に産業界の要望の強い品目の関税撤廃により、輸出拡大に貢献。
- ◆ デジタル貿易、サービス貿易、税関手続・貿易円滑化、知的財産、政府調達、補助金等を含む**幅広い分野でのルール**の整備、エネルギー分野や鉱物資源分野に関する協力の推進により、日本企業の円滑な活動、サプライチェーンの強靱化に寄与。

## 2. 合意概要

### 日本からUAEへの輸出

**工業製品の関税撤廃率：96.6%（貿易額ベース※）**  
**即時～最長10年で関税撤廃**

- 自動車・自動車部品
  - ・ 主な乗用車、バス、トラック：7年以内の関税撤廃
  - ・ その他全ての自動車：10年以内の関税撤廃
  - ・ 自動車部品（タイヤ、エンジン等含む）：10年以内の関税撤廃
- 鉄鋼・鉄鋼製品
  - ・ 熱延鋼板等の鋼板類：概ね10年以内の関税撤廃
  - ・ シームレスパイプ等の鋼管類：概ね10年以内の関税撤廃、関税削減
- 一般機械
  - ・ ブルドーザー等の建設機械：10年以内の関税撤廃
  - ・ 液体ポンプ、圧縮機等の産業機械：10年以内の関税撤廃
- その他
  - ・ 繊維、繊維製品：概ね即時～10年以内の関税撤廃
  - ・ 医療機器：概ね即時～10年以内の関税撤廃

### UAEから日本への輸入

**工業製品の関税撤廃率：99.9%（貿易額ベース※）**  
**即時～最長10年での関税撤廃**

- ・ 石油製品、石油化学製品、繊維製品等

### サービス貿易

- ・ 流通、電気通信、健康関連サービス、エンターテインメント関連サービスを含めWTOよりも高いレベルで市場アクセスを約束

### ルールの整備

- ・ **デジタル貿易**：データの自由な越境移転、サーバー等の自国内設置要求禁止、ソースコードの移転及びアクセス要求の禁止等
- ・ **税関手続・貿易円滑化**：通常貨物の通関48時間以内目標、船積前検査の適用に関する定期的な見直し等
- ・ **物品ルール**：輸出税の導入の禁止、商業用サンプル等の免税輸入規定、展示用産品等についての一時免税輸入を認める規定、輸入及び輸出制限の禁止等
- ・ **知財**：特許・意匠に関する署名の領事認証要求禁止義務、スベアパーツの意匠保護努力義務、権利行使手続のフリーゾーンへの適用等
- ・ **政府調達**：市場アクセスの相互約束 \*UAEはWTO政府調達協定未加盟
- ・ **補助金**：UAEとして初めて独立した節としての補助金規律を導入。歪曲性の高い補助金類型への対処や透明性確保を規律。
- ・ **協力**：貿易・投資の環境整備及び促進、製造業、エネルギー、サプライチェーン、鉱物資源等を協力対象分野として規定。

※関税撤廃率は2022年と2023年の平均輸入額を基に算出。